



## 子供たちの学力向上をめざして～平成30年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

運動会も終わり、いよいよ10月。学業に集中できる過ごしやすいつきとなってきました。同時に一年の半分を終え、子供たちの学力を今一度再確認し、後半の学習に生かせることができる時季でもあります。

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より4月に「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の实力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で4回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。4年生から6年生までの児童には、7月に個々の調査結果を渡しております。お子さんの伸びはいかがだったでしょうか。



今回の調査から、本校の児童の学力で以下のようなことが分かりました。

### 国語

○「言語事項」は県や市より正答率が高い。

⇒月曜日の朝自習時の「言葉サブリ」(言語に関する基礎基本の問題プリント)を継続的に取り組んでいる成果が表れている。

○「話すこと・聞くこと・書くこと」の正答率が低い。特に書くことに関しては、「自分の考えを二段落構成で書く。」ことが、県や市よりも10ポイント近く低くなっている。また、その問題での無解答率が県や市よりも高い。

4年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,347	62.0	52.7	62.8	65.3	59.9	66.1	27.7
狭山市	1,092	61.6	50.0	60.4	66.2	58.4	67.0	21.5
山王小	71	59.8	46.5	52.8	66.5	56.5	66.0	9.9

5年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,935	58.6	39.8	53.2	66.0	61.6	58.2	21.6
狭山市	1,108	56.2	33.6	49.8	64.9	59.6	55.7	12.7
山王小	72	59.6	35.1	56.5	67.1	62.5	60.0	11.1

6年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	50,187	64.9	62.8	66.8	64.4	63.9	69.1	48.7
狭山市	1,164	63.8	58.6	64.7	64.6	62.9	68.1	43.3
山王小	64	64.4	55.1	64.1	66.8	64.3	67.5	39.1

**国語の手立ての一例**

- ・主題を明確にして話したり、聞いたり、書いたりしてみよう。
- ・日記を書いてみよう。「ことごと」「わくわく」「自分の感想。きえ」など二段落構成や三段落構成で書いてみよう。その時に文末表現(敬体・常体)をそろえよう。マス目のノートはマス空けて段落が区切られていることが視覚化できるので有効です。
- ・授業の最後の「まとめ」の時間はとても大切です。その時間に学習して分かったことや自分の考えを、筋道をたてて書いてみよう。
- ・本や新聞など、文章をたくさん読みよう。
- ・「最後までこの問題を終わらせよう。」「とった」「おもしろい気持ち」「を育てるため」。個々に合った問題内容も量を提示し、全てをやりきったときは保護者の皆様からお子さんを大いにほめてあげて達成感を味わわせてあげよう。



**算数**

○「数と計算」の領域は県や市の正答率と同等およびそれよりも少し高い。  
 ⇨国語と同様、水曜日の朝自習時の「算数トレーニング」(計算等の基礎基本の問題プリント)を継続的に取り組んでいる成果が表れている。  
 ○答えが選択式や短答式の問題であれば、県や市と同レベルの正答率であるが、記述式となると正答率が低い。4年生では、「円を使って二等辺三角形を作図することができる根拠となる円の性質を記述する。」という問題であった。

学力はその学年だけで身につくものではありません。系統立てて継続的に学習を積み重ねていくことが大切です。また身についたことが日常生活で生かせるか、ということも重要です。「学校の授業+家庭学習+実体験」と「学校・家庭・地域の連携」が山王小の子供たちの学力を高めていきます。子供たちがさまざまな学習で「できた!」「分かった!」という達成感が味わえるよう、教職員一同全力で指導してまいりますので、ぜひともご家庭のご協力をよろしく願いいたします。ともに子供たちをたくさんほめて、学力向上を図ってまいります。



尚、裏面には児童質問紙の調査結果と自己肯定感の数値を掲載いたしましたので、あわせてご覧ください。

4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,343	62.1	69.6	53.7	49.6	68.2	67.3	61.7	18.7
狭山市	1,092	62.1	69.5	54.5	49.8	67.0	68.2	61.3	16.5
山王小	71	61.8	71.2	53.8	47.4	65.3	67.6	61.5	8.5

5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,927	56.8	61.5	51.6	67.5	44.8	62.5	53.1	50.1
狭山市	1,108	54.4	59.6	47.4	67.2	41.5	60.4	50.8	43.1
山王小	72	56.4	61.9	52.6	66.9	41.9	63.7	51.9	43.1

6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	50,184	55.2	61.2	46.0	66.5	43.6	50.6	60.9	12.3
狭山市	1,164	55.5	63.2	44.1	66.7	43.8	50.3	62.0	7.2
山王小	64	56.3	62.5	45.3	71.9	42.0	51.0	62.7	10.9

**算数の手立ての一例**

- ・問題を正確に読み、何を尋ねられているのかを読み取りましょう。
- ・答えの見当をつけてみましょう。
- ・九九を正確に言えるようにしましょう。
- ・日常生活の中で「長さ」「重さ」「時間」「面積」「角の大きさ」「など体感してみましょう。
- ・文章問題を図や絵、数直線などで表したり、式に表したり、また逆に図や式から自分で文章問題を作ってみましょう。

「規律ある態度」達成目標(児童生徒対象質問紙調査結果)

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計)と回答した割合(達成率)

※ **■**は、80%以上 ( % )

内容	項目		小4	小5	小6	
○けじめのある生活ができる	一 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	91.8	94.1	95.1
			狭山市	92.0	94.0	96.6
		山王小	<b>94.4</b>	<b>98.6</b>	<b>98.4</b>	
		②授業開始時刻	埼玉県	92.7	94.1	96.3
	狭山市		93.6	93.8	96.2	
	山王小	<b>97.2</b>	<b>98.6</b>	<b>98.4</b>		
	二 身の回りの整理整頓をする	③靴そろえ	埼玉県	83.7	86.9	89.4
			狭山市	84.9	86.6	90.0
山王小		<b>91.5</b>	<b>90.3</b>	<b>90.6</b>		
④整理整頓		埼玉県	82.8	83.8	84.8	
	狭山市	85.6	87.2	86.9		
山王小	<b>95.8</b>	<b>90.3</b>	<b>92.2</b>			
○礼儀正しく人と接することができる	三 返事をする	⑤あいさつ	埼玉県	80.4	81.1	82.8
			狭山市	77.1	78.5	80.9
		山王小	<b>71.8</b>	<b>83.3</b>	<b>87.5</b>	
		⑥返事	埼玉県	89.0	89.4	89.7
	狭山市		87.8	88.6	90.1	
	山王小	<b>94.4</b>	<b>90.3</b>	<b>92.2</b>		
	四 かいていねいな言葉づかいを身につける	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	86.2	86.6	91.8
			狭山市	85.8	87.0	91.7
		山王小	<b>94.4</b>	<b>91.7</b>	<b>93.8</b>	
		⑧やさしい言葉づかい	埼玉県	83.5	84.4	86.6
狭山市			83.1	84.3	86.1	
山王小		<b>88.7</b>	<b>90.3</b>	<b>90.6</b>		
○約束やきまりを守ることができる	五 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	79.2	85.7	88.1
			狭山市	81.1	85.0	89.2
		山王小	<b>85.9</b>	<b>87.5</b>	<b>92.2</b>	
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	79.4	76.8	76.2
	狭山市		78.0	77.0	73.4	
	山王小	<b>87.3</b>	<b>80.6</b>	<b>81.3</b>		
	六 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	84.5	85.4	87.8
			狭山市	85.1	83.4	87.3
		山王小	<b>94.4</b>	<b>91.7</b>	<b>93.8</b>	
		⑫掃除・美化活動	埼玉県	90.2	88.5	88.5
	狭山市		89.0	87.0	89.8	
	山王小	<b>95.8</b>	<b>94.4</b>	<b>98.4</b>		

どの項目もほぼ80%以上の達成率で、本校4・5・6年生の児童が人との関わり方や学校生活のきまりなどを頑張っている様子がうかがえます。特に講話朝会など全体で集まるときの話の聞き方は大変素晴らしいです。このように高学年がリードすることで、山王小の学校生活全体が心豊かなものになっていきます。

4年生

質問番号	質問事項				
(28)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	38.0	39.5	13.5	8.2	0.6
狭山市	36.3	38.7	14.8	9.7	0.5
山王小4年生	53.5	28.2	8.5	9.9	0.0

5年生

質問番号	質問事項				
(15)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	39.9	35.3	14.2	10.3	0.2
狭山市	35.2	36.8	15.8	12.2	0.0
山王小5年生	38.9	29.2	16.7	15.3	0.0

6年生

質問番号	質問事項				
(11)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	34.7	38.1	16.0	11.1	0.1
狭山市	33.6	39.7	15.3	11.3	0.1
山王小6年生	29.7	48.4	7.8	14.1	0.0

「自分には、よいところがあると思いますか。」の質問に対して、「1. 思う」「2. どちらかといえば、思う」の選択をした児童は本校4・5・6年生のそれぞれの学年で半数以上いることが分かります。自己肯定感が高い児童ほど正答率が高い傾向にあるといわれていますので、「学校・家庭・地域」の連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していくことが大切です。また仲間の良いところを見つける力も育てていくことが大切です。

